

質問項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	職員での協議内容
1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	56%	44%	狭いスペースだけど、利用時間を調整してスペースの確保ができている 限られたスペースを安全に考慮してレイアウトされているところ 利用人数が多い時などは荷物などが混在して施設の広さが十分で無いと感じる時がある。	パーティションを立てる時に死角にならないよう配置を考えたり、利用人数により配置の工夫が必要。 荷物は利用者さんごとにひとまとめにし、荷物を置いた時に声掛けを行う。
2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	78%	22%	スタッフが体調不良なので休んだ場合は、スタッフが足りないと思う時もあるが、全体的にはしっかりスタッフの人数は確保できていると思う。 看護師数が多い	
3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	56%	44%	玄関の段差は改善してほしいと思う。	
4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	56%	44%	床が絨毯で掃除ができていないため衛生面に改善が必要と感じる	絨毯マットの張替え予定。
5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11%	89%	なかなかスペースが難しいが、個室を作る場合は更衣所を使用して、プライベートな空間が確保できている 個別の部屋を作っているだけで部屋があるわけではないと感じる 1人になれるような場所は確保しにくい	
6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	89%	11%		
7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		
8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	56%	44%	施設内に個別的な空間がないため意見を言えない人もいると感じる時がある	
9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	44%	56%		
10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%		
11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。 2024.4まで	78%	22%		支援プログラムの作成と公表は行っている。 スタッフへの伝達を行う。
12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成しているか。	100%	0%		
13 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%		
14 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	78%	22%	ツールの利用がない	フォーマルアセスメントとインフォーマルアセスメントを組み合わせ、情報を集めている。 行動や言動の聞き取りを行い、児の状態や特性を把握し、一人一人に合った支援を行えるよう支援していきます。
16 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)には、児童発達支援(放課後等デイサービス)ガイドラインの「児童発達支援(放課後等デイサービス)の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	78%	22%		支援内容を追加した。適切に支援できるように支援計画会議で話し合いを行う。

17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	チーム内でのコミュニケーションが必要だと感じる時はあります	活動会議を行う必要がある。
18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%		
19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成し、支援が行われているか。	89%	11%		
20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	78%	22%		始業時の朝礼や朝の会・昼の会などで必要な情報は共有を行っている。BAND(アプリ)を使って情報共有している。
21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	56%	44%	支援の終わりに絶対行われているかという、難しい時がある。bandの申し送り共有できるようにしている。	始業時の朝礼や朝の会・昼の会などで必要な情報は共有を行っている。BAND(アプリ)を使って情報共有している。
22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%		
23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
24【放デイのみ】放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。 ※「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」の4つ	67%	33%	取り組めていない。	地域支援については、利用者と共に地域清掃に取り組める時間を設けている。地域連携はネットワーク会議に参加し、内容を共有している。
25【放デイのみ】こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	78%	22%		自己決定支援ができるような研修の参加を促していき、スタッフそれぞれのスキルアップを目指していく。活動会議で具体的支援を協議していく。
26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
27 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%		
28 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受けられる機会を設けているか。	56%	44%	知らない	毎年巡回訪問にきてもらい、助言の機会を受けている。
29 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	22%	78%		交流が持てていない。手のひら展の案内を持っていき交流のきっかけにする。
30 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%		
31 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします	44%	56%		ペアレント・トレーニング自体は実施していないが、今後事業所の勉強会に保護者も招待することで家族支援をすることを検討する
32【児童発達支援センターのみ】併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	78%	22%		MCSを使って情報の共有を行っている。児童発達支援センターのモニタリングで情報共有を行っている。
33【児童発達支援センターのみ】就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	56%	44%		担当者会議等がある場合参加していく。学校送迎時に先生に聞きたい事がある時は質問している。先生からデイではどんな様子が聞かれたら答えている。
34【児童発達支援センターのみ】地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	78%	22%		毎年巡回訪問にきてもらい、助言の機会を受けている。
35【児童発達支援センターのみ】質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	78%	22%		研修参加を促している。
36【児童発達支援センターのみ】(自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。	78%	22%		管理者が参加している
37【放デイのみ】学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	100%	0%		

38【放デイのみ】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	78%	22%		今は行えていない。今後情報共有を行っていく。
39【放デイのみ】学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%		
40【放デイのみ】(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	89%	11%		管理者が参加している
41 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
42 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
43 「児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%		
44 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	89%	11%		モニタリング面談時に保護者からは無しを聞き、支援を行っている。
45 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	56%	44%		保護者会の開催は行っていない。手のひら展の開催を通して交流の機会を設けている。
46 こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
47 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%		
48 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
49 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
50 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	89%	11%		手のひら展の案内を地域住民に配布する。
51 【放デイのみ】家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		
52 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%		
53 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%		
54 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%		
55 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%		
56 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
57 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
58 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
59 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
60 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%		

質問項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる 点など	職員での協議内容
1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	67%	0%	0%	33%	少人数で良い	
2 職員の配置数は適切であると思いますか。	100%	0%	0%	0%	十分だと思う	
3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 ※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をやるのかわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。	33%	0%	0%	67%		絨毯マットの張替え予定。
4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	67%	0%	0%	33%	他の事業所がわからないから対象がいいため回答できない 特になし ベッドもあり良い	毎日掃除を行い、環境整備を行っている。
5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	こどもに合わせて作業や活動のレベルをしっかりと合わせてくれている 特になし たくさんいてる	
6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると 思いますか。 ※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。	67%	0%	0%	33%	特記無し 特になし 特になし	支援プログラムを公表している事をロゼッタ通信などで伝えていく。
7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。 ※3「児童発達支援計画(個別支援計画)」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。	67%	0%	0%	33%	わからない 特になし なし	支援計画の説明を丁寧に行う。
8 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)には、児童発達支援(放課後等デイサービス)ガイドラインの「児童発達支援(放課後等デイサービス)の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし なし	
9 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし なし	
10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。 ※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし なし	
11 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	33%	0%	33%	33%	なし 特になし なし	交流が持てていない為、手のひら展のご案内を持っていき、交流を図るきっかけにしたい。

12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	毎回丁寧にお知らせくださる 特になし なし	
13 「児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし なし	
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※5等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 ※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。	0%	67%	33%	0%	わからない 特になし なし	ペアレント・トレーニング自体は実施していないが、今後事業所の勉強会に保護者も招待することで家族支援をすることを検討する
15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし なし	
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	67%	0%	0%	33%	なし 特になし なし	モニタリング面談時に来所面談希望がある際は面談を設定している。そのほかは送迎時の短時間でも効率的に面談ができるよう事前にモニタリング内容及び面談事項をまとめたフォームを送信し、回答をいただいている。
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし なし	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	33%	33%	33%	0%	きょうだいの参加もできるイベントの告知がある 特になし なし	作品展での保護者の交流を実施する。また、事業所の研修会を通じて保護者の交流を図る。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし なし	
20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	こまめにLINEで連絡いただける 特になし なし	
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100%	0%	0%	0%	なし とあ いつも楽しみ	
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし なし	
23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	33%	0%	0%	67%	わからない 特になし 感謝	マニュアルや訓練の実施についてSNS、ホームページ、ロゼッタ通信など複数の形で周知をしていく。
24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	33%	0%	0%	67%	わからない 特になし 感謝	訓練の実施についてSNS、ホームページ、ロゼッタ通信など複数の形で周知をしていく。
25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	67%	0%	0%	33%	わからない 特になし なし	安全計画についてSNS、ホームページ、ロゼッタ通信など複数の形で周知をしていく。
26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし 感謝	
27 こどもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	なし 特になし ありがとうございます	
28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	67%	0%	0%	33%	親が元気に通えるだけでうれしい 特になし いつもありがとうございます	
29 事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	いろんな遊びを提供してくれる、スタッフさんがみんな優しい 特になし いつもありがとうございます	

質問項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる 点など	職員での協議内容
1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	83%	17%	0%	0%	トイレが少し狭いです	
2 職員の配置数は適切であると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 ※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。	100%	0%	0%	0%		
4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 ※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。	100%	0%	0%	0%		
7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。 ※3「児童発達支援計画(個別支援計画)」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。	100%	0%	0%	0%		
8 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)には、児童発達支援(放課後等デイサービス)ガイドラインの「児童発達支援(放課後等デイサービス)の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
9 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。 ※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。	100%	0%	0%	0%		
11 保育所や認定子ども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	50%	17%	17%	17%		作品展の案内を保育所や幼稚園、学校や学童などに渡しに行き、交流を図る
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		
13 「児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%		

14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※5)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 ※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。	83%	0%	0%	0%	
15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	67%	17%	17%	0%	父母の会の活動はないが、手のひら展での保護者間の交流を実施する。また事業所の研修会を通して保護者の交流を図る。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	83%	17%	0%	0%	
20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	83%	0%	0%	0%	
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	83%	0%	0%	17%	マニュアルや訓練の実施についてSNS、ホームページ、ロゼッタ通信など複数の形で周知をしていく。
24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	訓練の実施についてSNS、ホームページ、ロゼッタ通信など複数の形で周知をしていく。
25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	安全計画についてSNS、ホームページ、ロゼッタ通信など複数の形で周知をしていく。
26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	83%	0%	0%	17%	事故等が発生した時は速やかに連絡するようにしている。
27 こどもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	
28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	
29 事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	